

# 図書館だより

NO. 101 2006年 7月号  
(2006年7月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

先月号の図書館だよりで“私のすすめる本”の原稿を募集しましたところ、さっそくご応募いただきましてありがとうございます。ご応募いただいた紹介文を読んでいると、その作品に対する想いが伝わってきて、今まで手に取ったことのないジャンルの本も読んでみようかなという気になります。ぜひ皆さま

も本を選ぶときの参考にしてみてください。今回ご紹介できなかったものは、次回掲載させていただく予定です。引き続き原稿は募集いたします。ご応募お待ちしております。

## 『芝木好子名作選 上巻』

1997年 芝木好子作 新潮社  
913.6/夕

芝木好子さんの自伝的三部作といわれる「湯葉」「隅田川」「丸の内八号館」は、東京下町の失われていく風俗と人々によせる愛惜の思いが伝わってくる女三代記。

「隅田川暮色」の八百年前の巖島組紐の復元に心血を注ぐ冴子、「青磁砧」の陶器の美に魅せられ、つかれていく須恵子とその父親など、伝統工芸に生きる人々をテーマにした作品もお勧め。芸術に対する作者の深い造詣と格調高い端正な文章で、人生の深淵をのぞかせるようなストーリーの展開も見事。

紹介者 香川 一枝 様

## (児童書)『勇太と死神』

2006年 立石 彰作 講談社  
913/夕

転校生の勇太は病弱で不登校気味の真の面倒を見る係。真はひねくれもので、厄介者。勇太は、真が命に関わる難病を抱えており、死神にとりつかれていることを知ります。勇太は死神から真を守るために一生懸命になるのです。

最後近くの勇太には、ほんとうに感動して、涙が出てきたほどでした。文体は大阪弁。所々強引ですが、一度読んでみてください。

紹介者 岡野 なおみ 様

## 『サムライに恋した 英国娘』

一男爵いも、川田竜吉への恋文—  
2004年 藤原書店  
伊丹政太郎・アソドリュ・ビツガ 作  
289.1/カ

世界中の知識人をはじめ、為政者・歴史上の実業人が認めて、今日でも高く評価されている武士道。その武士道を身につけた日本の青年は、19世紀初頭のスコットランド生まれの19歳の娘を魅了した。後に今日の日本の近代化を成し遂げる人物の生涯を描いた伝記であり、とても感動的な書である。

紹介者 松尾 耀介 様

# 町探検！図書館来訪

5月17日に廿日市小学校2年生のみなさんが図書館の施設見学に来られました。

普段は見ることのできない書庫を見学し、本を運ぶためのエレベーターがあることや、過去の新聞がたくさん保存してあることに驚いていました。そのときに書いてもらった感想の中からいくつか紹介します。廿日市小学校2年生のみなさん、今度は本を借りに図書館に来てくださいね。

としょかんのみなさんへ

としょかんのみなさんおげん気ですか？おきゃくさんはおおいとき、2,000人といいましたがそれいじょうくすることもありますか？いろいろとしごとをがんばってください。わたしも学校をがんばります。

たか本 まおさん

としょかんの人へ

きのうは、ほんとにありがとうございました。エレベーターがあってびっくりしました。すごいしんぶんしがあったのでびっくりしました。本をよんでもらったらおもしろかったです。『みどりいろのたね』がいちばんおもしろかったです。わたしは、「よんでもらってよかったなあ」とおもいました。

大え まゆさん

## 今月の新着 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

☆☆ 図書館のホームページで新着図書の一覧を見ることができます ☆☆

- 『グーグルGoogle』既存のビジネスを破壊する 佐々木俊尚/著 文芸春秋  
『1968 前・後編』世界が揺れた年 マーク・カーランスキー/著 来住道子/訳  
ソニー・マガジンス 209.7/カ  
『江戸時代の設計者』異能の武将・藤堂高虎 藤田達生/著 講談社 S289.1/フ  
『アドルフヒトラーの一族』独裁者の隠された血筋 ヴォルフガング・シュトラール/著  
畔上司/訳 草思社 289.3ヒ  
『こんなに楽しい！妖怪の町』五十嵐佳子/著 水木しげる/監修 実業之日本社  
291.7/イ  
『縄文人は太平洋を渡ったか』カヤツク3000マイル航海記 ジョン・ターク/著  
森夏樹/訳 青土社 299.1/タ  
『町会長・自治会長のスピーチと役割』よりよいコミュニティをつくるために  
前之園明良/著 有楽出版社 318.8/マ  
『世界デフレは三度来る上・下』竹森俊平/著 講談社 338.3/タ  
『心をつつむふろしきの美』森田知都子/著 産経新聞出版 385.9/モ  
『人類が知っていることすべての短い歴史』ビル・ブライソン/著 楡井浩一/訳  
日本放送協会 402/フ  
『ハンター&ハンティッド』人はなぜ肉食獣を恐れ、また愛するのか  
ハンス・クルーク/著 垂水雄二/訳 どうぶつ社 489.5/ク  
『モナ・リザの罫』西岡文彦/著 講談社 S723.3/ニ  
『さらば大遺言』森繁久弥/語り 久世光彦/文 新潮社 778.2/モ  
『町長選挙』奥田英朗/著 文芸春秋 F/オ  
『チョコレートコスモス』恩田陸/著 毎日新聞社 F/オ  
『虹の彼方』Over the Rainbow 小池真理子/著 毎日新聞社 F/コ  
『イラクサ』アリス・マンロー/著 小竹由美子/訳 新潮社 933/マ

# あたらしく入った本 こどものほん

## 「アンジェロ」

デビッド・マコーレイ/作 千葉 茂樹/訳  
ほるぷ出版 E/マ

アンジェロじいさんの仕事は、古い教会の壁を塗りかえること。ある日、仕事に息も絶え絶えのハトを見つけたじいさんは、仕方なく家へ連れて帰った。途中で捨てるつもりだったのに、そして、手当てをしていくうちに大の仲良しになった。人とハトの交流を描いた心温まる絵本。

## 「図解でよくわかる空の交通 空港大図鑑

一人と物がこんなに飛んでいる」  
PHP 研究所/編 PHP 研究所 687/ク

羽田空港は年間6200万人以上の人を利用し乗降客数で世界第4位の空港で、まさに日本を代表する空港です。この本は、飛行機の乗降の仕方から空港の建物や施設の様子、空港業務や飛行機の運行を支える人々の様子など情報が満載です。

## 「生霊わたり」

ミシェル・パイヴァー/作 さくま ゆみこ/訳  
酒井 駒子/画 評論社 933/ハ

オオカミ族の少年トラクは、はやい病の治療薬を探す旅に出たが、アザラシ族の少年に捕まってしまう。そこで、魔導師に会い彼に心を許してしまう。今から六千年前の太古の世界を舞台に描かれたファンタジー。シリーズ第2弾。

## 「じてんしゃにのるアヒルくん」

デビッド・ジャン/さく 小川 仁央/やく  
評論社 E/シ

「じてんしゃにのれるか、ためしてみよう」とアヒルくんは、途方もないことを思いついた。メウシヤイヌやネコのわきをすーと通りすぎて行きます。そんなご機嫌なアヒルくんを見たまんなは……。動物たちの表情がゆかいな絵本。

## 「おじいちゃんは

## 水のおいがした」

今森 光彦/著 偕成社 664/イ

山々に囲まれた大きな湖、琵琶湖。そこで漁をする80才のおじいちゃん、田中三五郎さんの一年間をカメラがとらえます。田船に乗って漁をする姿や、家々にあるかばた(川の端)、今も残るヨシ刈りなど。自然と共に暮らす人々の水への思いが感じられる本。

## 「スミシ色のリボン」

シャレル・バイアーズ・モラングイル/文  
アンナ・オールター/絵 三原 泉/訳 BL出版  
933/モ

野ネズミのスプリングは、元気いっぱいの子で、おばあちゃんと暮らしている。ある日、ベッドの下から、スミシ色のリボンを見つけたが、おばあちゃんは、そのリボンは代々伝わる宝物だと言う。野ネズミ一家の楽しいお話。

- 『平和の種をまくーボスニアの少女エミナー』 大塚 敦子/写真・文 岩崎書店 E/オ
- 『人にはどれだけの土地がいるか』  
トルストイ/原作 柳川 茂/文 小林 豊/画 フォレストブックス E/コ
- 『あきらめないこと、それが冒険だーエベレストに登るのも冒険、ゴミ拾いも冒険！ー』  
野口 健/著 学研 786//
- 『ワンワンものがたり』 千葉 省三/著 日本図書センター 913/チ
- 『おとまりーきかんぼのちいちゃいもうと その2ー』  
ドロシー・エドワーズ/さく 渡辺 茂男/やく 酒井 駒子/え 福音館書店 933/エ
- 『クシュラの奇跡ー140冊の絵本との日々ー』  
ドロシー・パトラー/著 百々 佑利子/訳 のら書店 378/ハ(児童研究書)

# お知らせコーナー

## 本を寄贈していただきました

国際ソロプチミストいつくしま  
(会長 濱本まき子さん) より、  
本を寄贈していただきました。  
『科学のアルバム』(全73巻セット)  
あかね書房  
現在、佐伯地域に建設中の(仮称)津  
田文化センター内の図書館で所蔵する  
予定です。

## 利用案内

開館時間 10:00~18:00  
貸出冊数 図書 2週間 8冊  
視聴覚資料 2週間 2点  
休館日 月曜日(祝日のときは翌日)  
毎月月末日(その日が土・  
日・月のときはその翌日)  
返却ポスト 1 正面玄関向かって左  
2 図書館裏駐車場右

## 一今月の展示一

《一般書》

### 展示コーナー 『さくらびあ物語の本』 -ジャズを楽しもう-

11月にさくらびあで開催される、小曾根真&塩谷哲デュオコンサートにちなんで、ジャズの本を集めました。ジャズってなに?という疑問から、かっこよくジャズピアノを弾くコツまで紹介してある本や小曾根真氏のCDなどがあります。

《児童書》

### 中央展示 『このほんおもしろいよ~夏休みに読んでみたい本~』

いよいよ夏休み。時間があるので本でも読んでみようかな?でも、どんな本を読んだらいいの?という人にお勧めの本を展示しています。小学校低・中・高学年、中学生向けにわかれたお勧めの本のリストもあります。

### 子どもの本の展示コーナー 『暑い夏を楽しもう!』

暑い夏がやってきました。海や山でたくさん遊んで、真っ黒になるまで日焼けして…夏って楽しいことがいっぱいです。今月は夏パワー全開の本を集めました。

## 7月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館	4	5	6	7 ◎	8 ☆
9	10 休館	11	12	13	14	15 ■
16	17	18 休館	19	20	21 ◎	22 ☆
23	24 休館	25	26	27	28	29
30	31 休館					

◎…ちいさいこのためのおはなしかい

場所: 図書館

対象: 乳幼児

時間: 11時~

☆…おはなしかい

場所: 図書館

対象: 幼児・小学校低学年

時間: 11時~

■…ストーリーテリングのおはなし会

対象: 幼児から大人

時間: 11時~